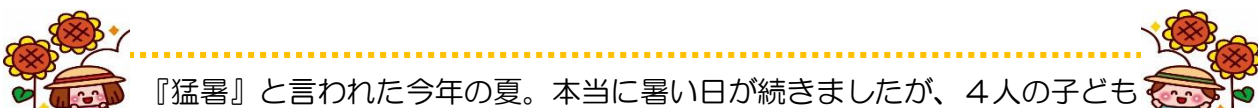




きらら保育園
令和7年9月1日発行



『猛暑』と言われた今年の夏。本当に暑い日が続きましたが、4人の子どもたちは、体調不良もなく元気いっぱいです。氷や水を使った、夏ならではの遊びも楽しむことができました。

8/4には竿燈妙技会を見てきました。「すごいねえ」「倒れないかな?」「いっぱい提灯が付いているね」「重くないかな?」など、子どもたちは竿燈を通して様々なことを感じ、言葉で伝え、相手に共感するという成長も見られました。お天気の良い日に、間近で竿燈を見ることができ、とても楽しかったようです。暑さ対策の準備にご協力くださり、ありがとうございました。子どもたちはババヘラアイスを食べたことも、楽しい思い出の一つになったようです。みんなで『秋田の竿燈まつり』を見た事を、ずっと大人になっても覚えていてほしいと願っています。

残暑も厳しいと思いますが、引き続き子どもたちの体調を見ながら、運動遊びや収穫の喜びを味わえるような体験なども計画していきたいと思っています。



暑い日が続き、氷遊びやプール遊びを楽しんだ子どもたちです。

「今日は、プールするよ」とお話すると大喜びで、プールの準備が整うと、自分でプールバックの中からバスタオルを出し、水着・海水パンツに着替えます。タライで足を洗うこともしっかり分かっており、ルールを守ってプール遊びを楽しんでいます。

ワニさんになったりペットボトルのシャワーを浴びたり、寝転んでみたりと、全く水を怖がる様子はなく顔に水がかかってもニコニコ大喜びです。

バチャバチャと水しぶきを上げ、ダイナミックに水遊びを楽しみました。



クッキングをしました

みんなで育てて収穫したパプリカ、ミニトマトを使ってクッキングをしました。

夏の暑さに「お野菜も暑いよね。」と一生懸命にお水かけをした子どもたち。パプリカはなかなか黄色にならず、「黄色くなるかなあ」と心配していましたが、8月に入り少しずつ色づきました。初めはオレンジ色?と不思議そうな表情で見えていましたが、時間が経って黄色になると一安心の子どもたちでした。

クッキングの日は、食育指導を下さる栄養士の笠井さんに来ていただき、包丁の持ち方や、野菜の切り方を優しく教えてもらいました。ミニトマトやウインナーは、つつるしていて難しいかな?と思いましたが、とっても上手に切っていました。トッピングの仕方も一人ひとり自由な発想で楽しんでいました。焼きたてが届くと大歓声で、たくさんおかわりをしました。みんなで作ったピザは特別美味しかったね!

